

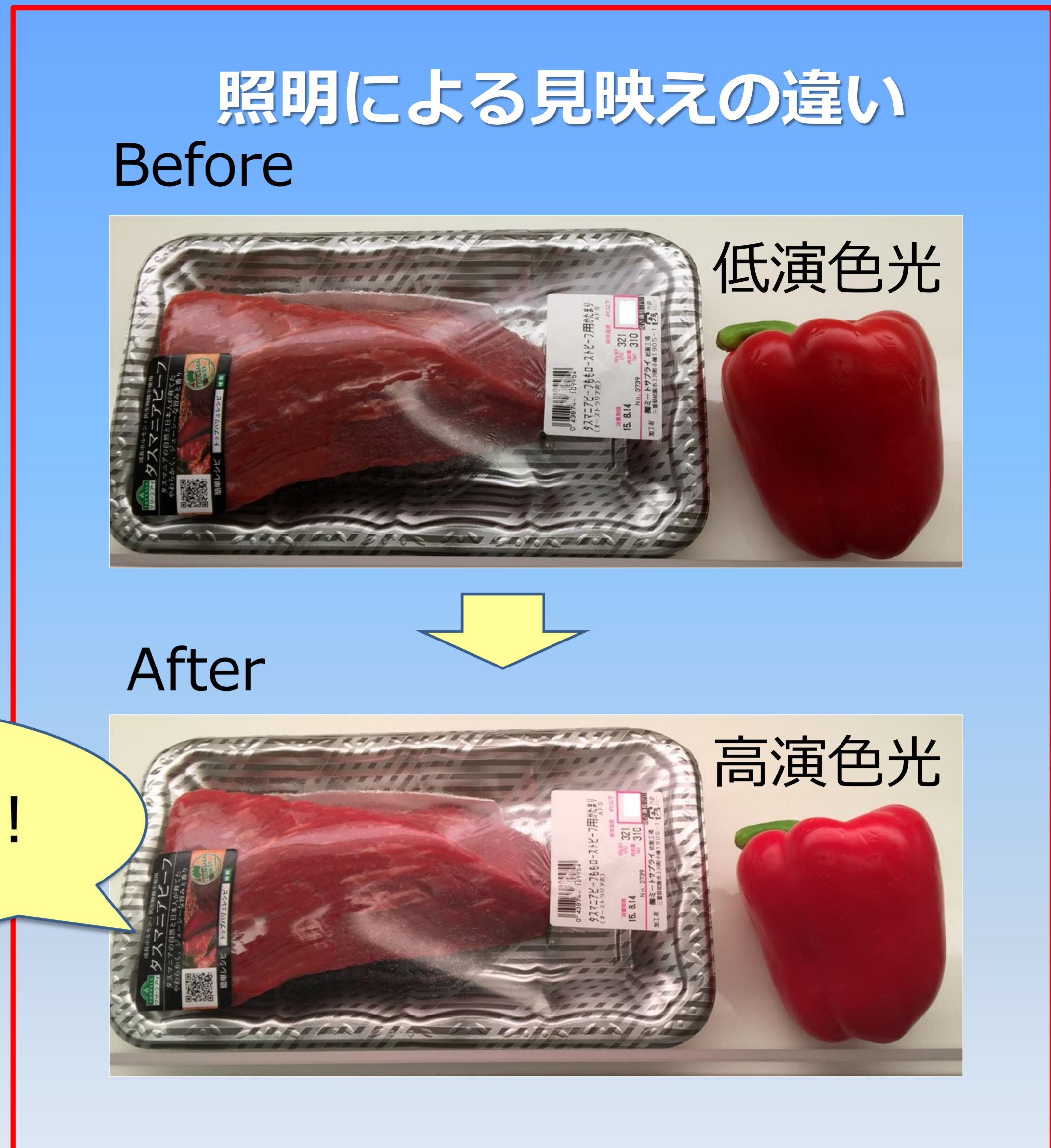


中部電力

省エネルギーと食品の見映えの両立

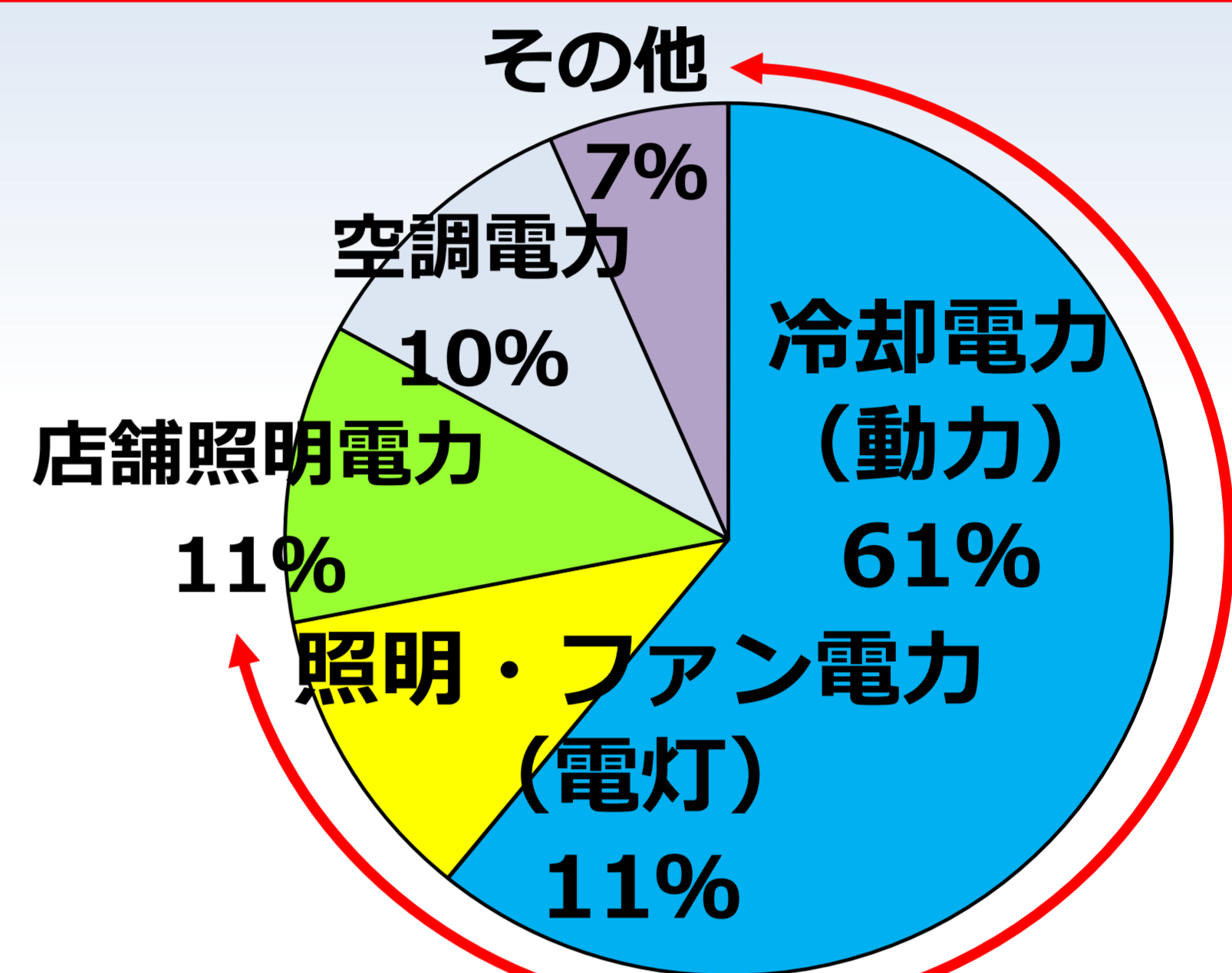
魅力的で省エネな 店舗づくりを ご提案します。

美味しそう!



背景・目的

- 冷凍冷蔵ショーケース照明のLED化で省エネを実現
 - LED化は照明電力と冷却電力を低減するが、食品を美味しく見せる「演色性」に課題あり
- ↓
- 近年開発された、食品用LED照明を活用して省エネと見映えの両立を図る



冷凍冷蔵ショーケース : 72%

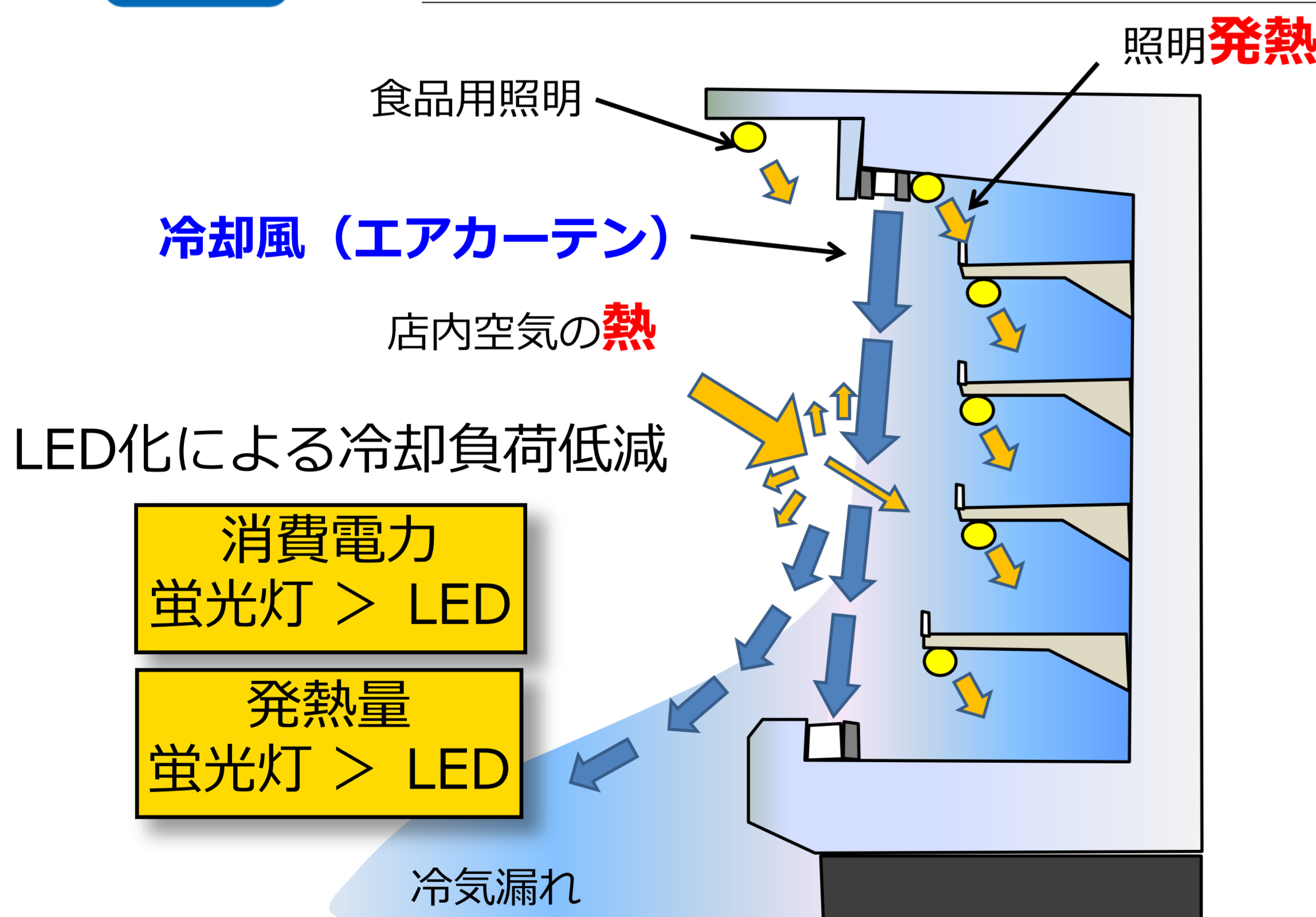
スーパーマーケットの消費電力内訳(例)※1
夏季のピーク断面

特長

- ショーケース全体のLED化による省エネ性を検証
- LED照明と蛍光灯による食品の見映えを被験者試験※2で評価(試験に用いた食材：精肉3種類、鮮魚2種類、野菜6種類、果物1種類)

用途

- 「省エネ化」と「食品の見映え」を両立する最適な提案



ショーケースの冷却と熱源の関係



照明種類別 色の見え方とスペクトル分布

開発者の
ひとこと

被験者試験では光の微妙な差異までも評価いただくため、2週間の試験期間中を通じて毎朝同一条件の食材を準備することに苦労しました。また、限られた試験時間の中で少しでも多くの照明環境を試験できるよう工夫しました。
ショーケースの省エネ性検証は11月から実施します。

※1 出典：2014年夏季に弊社計測
 ※2 20歳代・40歳代・60歳代の女性計60名